

# 1. 2023 年度 健康診断事業の実施状況

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに実施した健康診断の受診者総数は 941,114 人であり、今年度は対前年度比 102.2%であった。

また、定期健康診断の受診者数は 356,123 人で前年より 13,964 人（前年比 4.1%）の増加であった。（表 1）

表 1：健診種目別件数

	事業所数	健診人数
定期健診	22,756	356,123
特殊健診	10,362	215,765
生活習慣病健診	32,958	369,226
合計	66,076	941,114

2023 年度の健康診断種目別割合は、事業所数では生活習慣病健診 49.9%、定期健診 34.4%、特殊健診 15.7%となっている。（図 1-1）

一方、健診人員で見ると、生活習慣病健診 39.2%、定期健診 37.8%、特殊健診 22.9%であり、生活習慣病健診、定期健診は共に約 4 割弱の受診であった。（図 1-2）

\*各図表の構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100%とはならない場合があります。

図 1-1：健診種目別実施事業所数割合

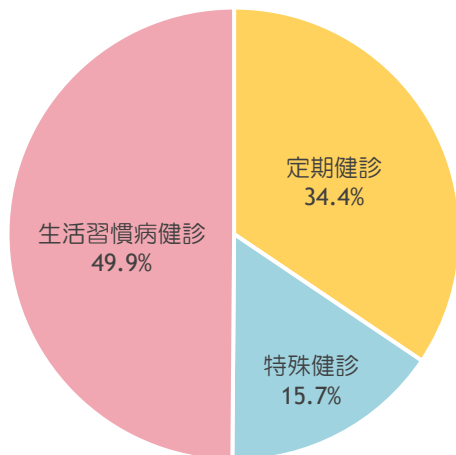
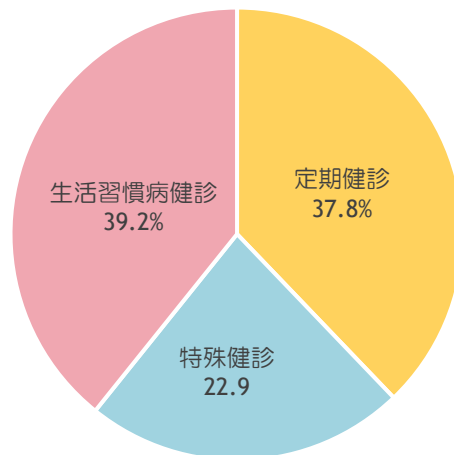


図 1-2：健診種目別実施事業所健診人数割合



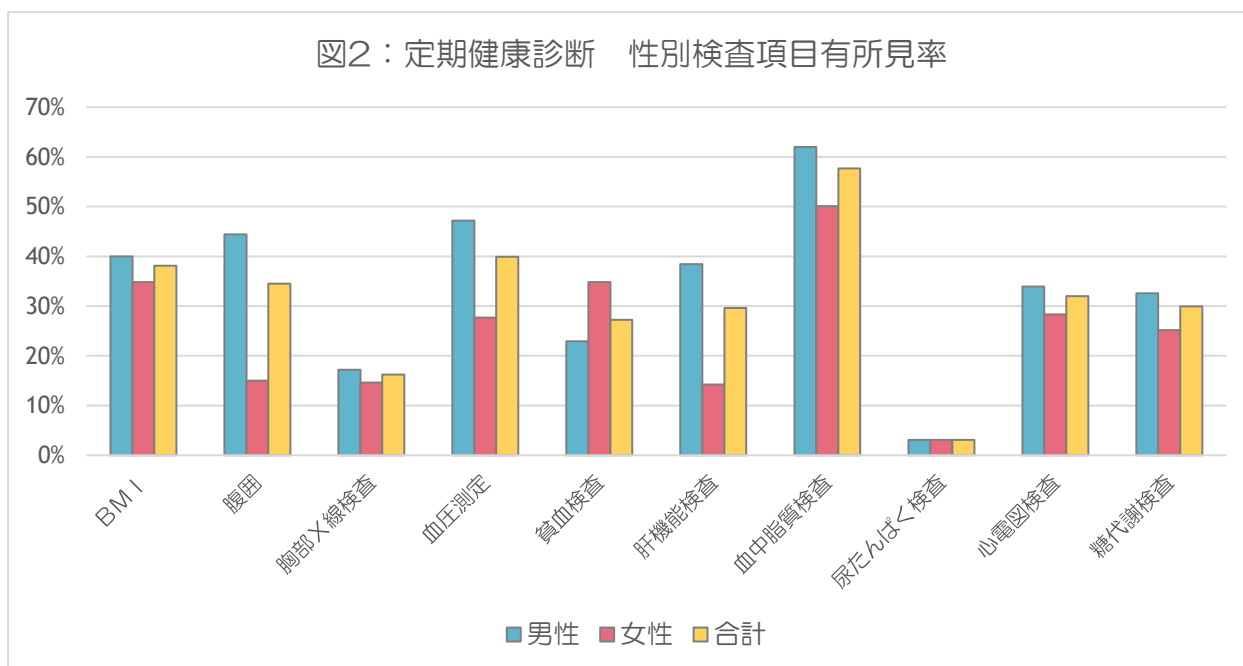
## 2. 2023 年度 健診項目別有所見率について

労働安全衛生法における定期健康診断の必須項目である身体検査（BMI）、血圧測定、尿検査等の実施者が多く、ほかの健診項目別の実施状況においては（表 2-1、2-2）の通りである。

性別、健診項目別に有所見率をみると有所見の率が最も高い健診項目は血中脂質検査で 57.7%であり、次いで血圧測定 39.9%であった。（図 2）

	受診者	有所見者	有所見率
BMI	358,704	136,533	38.1%
腹囲	304,247	104,986	34.5%
胸部 X 線検査	285,105	46,296	16.2%
血圧測定	357,907	142,769	39.9%
貧血検査	305,985	83,236	27.2%
肝機能検査	311,047	91,934	29.6%
血中脂質検査	306,803	176,897	57.7%
尿たんぱく検査	361,469	11,357	3.1%
心電図検査	282,927	90,642	32.0%
糖代謝検査	352,647	105,297	29.9%

	男性	女性	合計
BMI	89,410	47,123	136,533
腹囲	89,546	15,440	104,986
胸部 X 線検査	30,905	15,391	46,296
血圧測定	105,512	37,257	142,769
貧血検査	44,697	38,539	83,236
肝機能検査	75,785	16,149	91,934
血中脂質検査	120,638	56,259	176,897
尿たんぱく検査	7,122	4,235	11,357
心電図検査	64,020	26,622	90,642
糖代謝検査	72,040	33,257	105,297

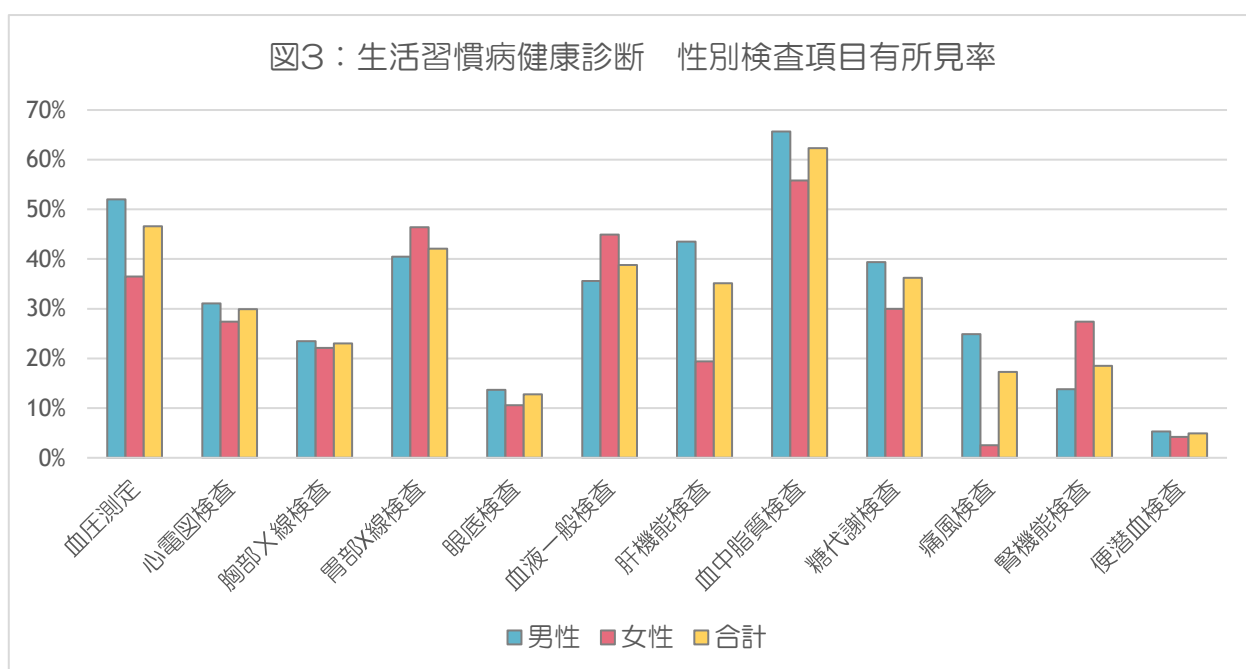


また、生活習慣病健康診断の性別、健診項目別に有所見率をみると、有所見の率が最も高い健診項目は血中脂質検査で 62.3%、次いで血圧測定 of 46.6%であった。(表 3-1)

性別において男女ともに高いのは血中脂質検査(男性 65.7%、女性 55.8%)であり、男性で高いのは血圧測定(男性 52.0%、女性 36.5%)、肝機能検査(男性 43.5%、女性 19.4%)、痛風検査(男性 24.9%、女性 2.5%)などであり、逆に女性が高いのは腎機能検査(男性 13.8%、女性 27.4%)であった。(図 3)

	受診者	有所見者	有所見率
血圧測定	367,993	171,530	46.6%
心電図検査	367,738	109,816	29.9%
胸部 X 線検査	365,302	84,089	23.0%
胃部 X 線検査	116,514	49,047	42.1%
眼底検査	90,115	11,502	12.8%
血液一般検査	366,739	142,356	38.8%
肝機能検査	367,318	129,094	35.1%
血中脂質検査	367,174	228,665	62.3%
糖代謝検査	367,917	133,028	36.2%
痛風検査	298,664	51,596	17.3%
腎機能検査	365,477	67,544	18.5%
便潜血検査	230,689	11,329	4.9%

	男性	女性	合計
血圧測定	125,039	46,491	171,530
心電図検査	75,506	34,310	109,816
胸部 X 線検査	56,711	27,378	84,089
胃部 X 線検査	34,242	14,805	49,047
眼底検査	8,506	2,996	11,502
血液一般検査	85,277	57,079	142,356
肝機能検査	104,441	24,653	129,094
血中脂質検査	157,747	70,918	228,665
糖代謝検査	94,876	38,152	133,028
痛風検査	49,040	2,556	51,596
腎機能検査	33,167	34,377	67,544
便潜血検査	8,294	3,035	11,329



### 3. 2023年 作業環境測定の実施状況

2023年に作業環境測定を実施した事業場の総数は、889事業場で首都圏を中心に北海道から大阪まで、1都1道1府19県に及んでいる。作業環境測定を実施した単位作業場所の延べ数は、6,735事業場所で、前年と比較すると147単位作業場所の減少となった。実施項目別の延べ場所数については、表4に示す通りである。

表4：作業環境測定実施項目別の延べ作業場所数

	有機溶剤	粉じん (石綿を除く)	石綿	非金属類	金属類 (鉛を除く)	鉛	騒音
合計	2,880	1,162	0	1,826	326	19	522
対前年増減数	6	▲2	0	▲119	▲59	3	24

実施項目別の状況では、有機溶剤が全体の42.8%、非金属類が27.1%、粉じんが17.3%で、この3項目を合計すると実施全単位作業場所の約87%を占めている。(図5)

図5：作業環境測定実施項目別作業所数

